



JKSK Now!

(2015年4月15日)

1. 女性の活力を最大限活かした東北復興プロジェクト –JKSK 結結プロジェクト–

(1) 東京新聞とJKSKのコラボレーションによる連載「東北復興日記」

2012年8月から始まったこの連載も4月10日で第134回になります。(東京新聞朝刊4面・金曜日掲載)

第131回「気軽に相談子育てカフェ」(3月20日) よつば保育園副園長 近藤能之さん

第132回「福島の思い乗せた電源車」(3月27日) いわきおてんとSUNさん 島村守彦さん

第133回「都内に福島県民の拠点」(4月3日) ベテランママの会 番場さち子さん

第134回「高齢者に寄り添い、支え合い」(4月10日) 広野町議会議員 門馬まりえさん

また、2014年10月からジャパン・フォー・サステナビリティの協力を得て、毎月1回海外配信も行われています。JKSKのWEBサイトをご覧ください。

(2) 国連防災会議・パブリックフォーラム 2015年3月15日 16:00~18:00 (仙台)

大震災と向き合うために・未来の地域づくり人材育成ネットワーク

「JKSK 東北の美しい未来づくりをここから

—被災地と首都圏の女性の交流による復興推進「結結プロジェクト」報告と提案」

※本フォーラムはACCJおよび、W-BRIDGEの助成により開催しました。

(3) 国連防災会議関連企画 福島スタディツアー 2015年3月18日

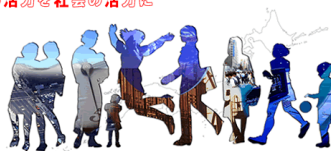
国連防災会議に参加される外国の方をバスにて福島(南相馬、いわき等)に案内するスタディツアーをいわきおてんとSUN企業組合の協力を得て実施しました。5か国38人がご参加くださいました。

(4) 広野町応援プロジェクト

JKSKでは2013年からボランティアバスを運行し、広野町のオーガニックコットン畑を応援してきました。2015年は広野町でいわきおてんとSUN企業組合が建設する太陽光発電所、綿の栽培、町内に完成する防災緑地での植樹や、車座の開催を通じ、広野町への町民の帰還が促進されるよう、女性や子供が安心して暮らせる地域を取り戻せるよう支援活動に取り組みます。

第1回 ボランティアバス 6月13日(土) 綿の定植・補植を行います。

第8回 車座(予定) 7月10(金)~11日(土) 福島県広野町



2. AUW(アジア女子大学) – JKSK 連携プログラム

2009年9月から、「アジア地域の安定には、能力のある女性達に高等教育を」という国際社会のコンセンサスに基づき開校したアジア女子大学 (Chittagong, Bangladesh) と日本で初めて連携したプログラムをスタートさせました。

本プロジェクトを推進するために、「JKSK-Women Empowerment 基金≪JKSK=WE 基金≫」を設立、「自分以外の誰かのために」「アジアの一員として」という思いの中で「One Coin/Every Day 運動」を開始。以来、JKSK 会員、JKSK サロン参加者、JKSK 関係者などがご参加下さり、その姿勢を多とされた多くの個人、団体、企業の方々からご支援、ご協力を得て今日まで活動を続けてきました。

- (1) 5か国5人の学生 (JKSK 奨学生) の教育支援
- (2) 定期的な communication の実施
- (3) JKSK 奨学生の日本招聘 (インターン・訓練)
- (4) AUW と JKSK の交流事業 (JKSK 関係者の AUW (Chittagong, Bangladesh) 訪問等)

第I期 JKSK 奨学生 (Bangladesh, China, Nepal, Sri Lanka, Vietnam) (2009～2014)

第II期 JKSK 奨学生 (Bangladesh, Buhan, India, Nepal, Pakistan) (2014～2019)

JKSK 関係者が AUW (Chittagong, Bangladesh) を訪問しました。(2015, 2, 27～3, 3)

※本交流事業は東芝国際交流基金からの助成金をいただいています。

3. JKSK インクルーシブリーダーシップ研修

昨年の実施をふまえ、本年も 2015 年5月に早稲田大学エクステンションカレッジ(中野校)にて開催します。講師は木全会長、大和田理事長、川西理事、会員の根本雅子さんが務めます。

4. 「こんな生き方～女性100名山 プロジェクト」

第3回原稿リリース(2015年4月8日)

水本江理子さん 自分のキャリアは自分で作れる～女子事務系総合職第1期生からのキャリア転換

上山良子さん いつでも Re-Born!: デザイナーへの道(連載—2)

渡邊智恵子さん オーガニックコットンと東北大震災

木全ミツさん The Body Shop Japan の社長就任まで(連載—3)

以上